

平成22年4月2日

各位

上場会社名 名鉄運輸株式会社
 代表者 代表取締役社長 米原 浩一
 (コード番号 9077)
 問合せ先責任者 常務取締役財務統括 河原 英穂
 (TEL 052-935-5721)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	2,100	1,800	1,400	57.58
今回発表予想(B)	80,000	3,000	2,800	2,000	82.27
増減額(B-A)	—	900	1,000	600	
増減率(%)	—	42.9	55.6	42.9	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	89,584	1,041	635	△1,711	△70.38

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	1,050	1,350	1,400	57.58
今回発表予想(B)	51,000	1,550	1,950	2,000	82.27
増減額(B-A)	1,000	500	600	600	
増減率(%)	2.0	47.6	44.4	42.9	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	58,163	205	153	△1,855	△76.31

修正の理由

(1)通期連結業績予想について

売上高につきましては、航空利用運送部門、流通部門において本格的な回復に至らないものの、貨物運送自動車部門においては底堅く推移していることから、前回予想を確保できる見通しであります。

一方、経費面では、期初からグループ全体で注力している業務の効率化、合理化及び諸経費の削減効果により、営業利益、経常利益とも前回予想を上回る見込みとなります。

また、当社におきまして、回収可能性が見込まれる一部の将来減算一時差異について繰延税金資産を計上する事に伴い法人税等調整額約△400百万円が計上され、当期純利益は2,000百万円(前回予想比600百万円増)となる見込みであります。

(2)通期個別業績予想について

売上高につきましては、第4四半期(平成22年1-3月)以降、貨物取扱量が底堅く推移していることから前回予想を若干上回る見通しであります。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益については、連結業績予想と同様の理由により前回予想を上回る見込みとなります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上